



2011.12.1～2012.2.29の丸森町の水、野菜の検査

石井慶造¹⁾、長久保和義¹⁾、結城秀行²⁾、松山成男¹⁾、山崎浩道²⁾、寺川貴樹¹⁾、菊池洋平¹⁾

東北大学大学院工学研究科¹⁾、東北大学サイクロトロン・RIセンター²⁾

1. 目的

震災から約1年経った時点における丸森町の水、野菜の汚染状況を調べる。

2. 方法

丸森町からは、毎週食品検査の依頼がある。水と野菜についてGe検出器で汚染検査を行った。

3. 結果（平成24年4月19日発表）

平成23年12月1日～平成24年2月29日の間、丸森町から提供された試料の汚染結果を下表に示す。表中の数字は、セシウム134とセシウム137を加えたものである。検出限界値は、これら同位体のそれぞれについて1ベクレル/kg (Bq/kg) 以下である。2ベクレル/kg はこれらを加えたものである。

水 (丸森町)	件数 (総数42)
<2Bq/kg	42
2～10Bq/kg	0
10～20Bq/kg	0

野菜(きのこを除く) (丸森町)	件数 (総数41)
<2Bq/kg	41
2～10Bq/kg	0
10～20Bq/kg	0
20～50Bq/kg	0
50～100Bq/kg	0
100～200Bq/kg	0

表から分かるように、水、野菜の両方について、その汚染状況は検出限界値（2ベクレル/kg）以下である。

作成者：石井慶造